

- 能美市医師会では、専任の医療コーディネーターが転院調整を担っており、うまく機能している。
- 長期療養の空床を確保するためには、介護施設側の受け皿を拡大する必要がある。  
(経鼻胃管に対応できる施設、認知症に対応できる施設等)
- 誤嚥性肺炎の患者受入については、地域で救急の拠点となっている病院以外の病院が対応を強化して欲しいとの意見があった。(サブアキュートとして夜間帯の受入、ポストアキュートとして転院受入等)